

おりもとだより

2020年
春号
vol.45



すくっと立ち上がった鶴の群れの一瞬。鈴木其一畢生の作である群鶴図は新年や宴主の寿ぎを表す文様としてもふさわしいものです。透き通るような淡い桜色の帯で、端正でありながら叙情豊かな装い。



豊中 織元®

寒風の夕日に、少しく長くなった日にふっと気づき、命芽吹く春を待ち望む時季となりました。

鉢の子に すみれたむぼぼ こき混ぜて
三世のほどに たてまつりてな (良寛)

小さな野の花。めぐる季節にすっと現れる可愛らしい命を愛でて、日本人の絵師たちは写実とは一味違うエッセンスを切り取って単純化し、絞り込み「紋様化」してきました。

こうした先達の優れたデザインセンスは現代の私たちに、きものというキャンバスを通じて生き生きと美しく受け継がれています。

春の光を纏う様にきものを楽しんで頂きたく思います。



●阪急豊中駅から織元本店へは徒歩4分・記念館へは徒歩10分
記念館へお車で越しの場合はリパーク600が隣にあります

〒560-0021 豊中市本町4-1-8
TEL 06-6849-5298 (代) FAX 06-6852-1021
<http://www.orimoto-t.co.jp>



若緑色のグラデーションの
綾花織紬に
岡本紘子の染帯
春の気配を真っ先に取り入れて



菊池洋守作の
光沢のある八丈織
花十字文の織名古屋帯
少ない配色でより洒脱に



愛らしい縮緬の
橘文様の小紋
爽やかなレモン色の袋帯
およばれに



江戸紫のクラシカルな小紋
冴え冴えとした水色が美しい
浅岡明美の綾織りの
帯できっぱりと



「琳派百花」を優しい卵色で染めた
ワンピース感覚の小紋
正倉院華文の織名古屋帯
花薫る装いで春のお出掛けに



梔子色(くちなしいろ)に絞りや刺繍で松竹梅を描いた
優雅な古典柄の訪問着
同席なさる方も晴れやかな気持ちになられるのでは
ないでしょうか



袴レンタルのご予約承ります。

卒業式や謝恩会に 3,500円+税



落ち着いた地色にモダンな更紗文様の付け下げ
すっきりとした瑞雲の袋帯
気品あふれる大人の洗練された装い

きものと出逢いと



お嬢様より

織元さんのお着物は素敵なものばかりでした。大変迷って最後には叔母、祖母、母の助言もありこのお振袖に決めました。とても気に入っております。

お母様より

織元様には私の結婚前の訪問着選びからですので、親子二代でお世話になっております。私達の好みを熟知していただき、専門的なご意見も下さり、素敵なお振袖に出会うことができました。ありがとうございました。



桜色の絵羽織は大人はんなりを完成させてくれます
単衣にお仕立てして花冷えの頃にも・・・